

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372400552
事業所名	板山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入し地域の情報を入手して、地域のゴミ当番に参加している。盆踊りや祭礼、郷土の作家の「ごんぎつね」を題材にした作品を出展したり、野菜の収穫を中学生と行ない交流を深めている。 ・散歩や買い物に出掛け、地域の人と挨拶を交わしたりして日常的な繋がりを温めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者家族、民生委員、行政、法人職員の出席を得て2か月に1回開催している。 ・事業所の報告や地域との情報交換、意見交換が活発に行われている。プロジェクトで行事報告をし、出席者に喜ばれている。提案や意見等はカンファレンスで協議し、運営に反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・2か月に1回開催される市主催の在宅ケア推進会議に積極的に参加している。認定申請書類等提出時に、行政の担当者とは相談や情報交換を行い協力関係を深めるようにしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日常の会話やケアの中で把握している。家族からは面会や行事等の時に意見や要望を聞き、運営に反映させている。運営推進会議情報で家族に情報を提供している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				